

3 国家公務員総合職試験の内容 2次試験・官庁訪問(p.6)

② 2次試験・筆記試験(平成24年は5月27日)

専門試験(記述式 4時間)

[政治・国際区分]

政治学、行政学、憲法、国際関係、国際法、公共政策(2題)の5科目から3科目**選択**

※公共政策を2題選択すれば他は1科目

[法律区分]

憲法、行政法、民法、国際法、公共政策の5科目から3科目**選択**

[経済区分]

必須科目 経済理論

選択科目 財政学、経済政策、公共政策の3科目から2科目**選択**

政策論文試験(記述式 2時間 1題)

…政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力。及び思考力についての筆記試験

2次試験・人物試験(平成24年は5月29日から6月15日)

…人柄、対人的能力などについての個別面接

合格には何点くらい必要か?

平成23年試験では

専門試験(記述式)の足切りは60点満点で18点(行政、法律、経済すべて)

総合試験(記述式)の足切りは10点満点で4点

人物試験での足切りはA～E評価のうちE評価を取った者

筆記で50%～60%を取れば、人物試験がCランクで合格できる

☆ **どの区分にするのかは、自分の専攻分野・志望官庁の採用状況(p.9)をベースに**

経済区分で行くためには**数学アレルギー(特に関数)**があると**困難**を伴う

近年の試験実施状況

年度	試験種	受験者数	1次合格者数	最終合格者数	採用予定数	倍率
平 21	行政	3,533	100	41	10	86.7
	法律	7,001	931	490	195	14.3
	経済	1,554	419	224	85	6.9
平 22	行政	4,315	83	35	10	123.3
	法律	8,005	918	453	180	17.7
	経済	1,947	440	221	90	8.8
平 23	行政	4,744	86	39	10	121.6
	法律	7,711	952	458	165	16.8
	経済	2,097	455	249	90	8.4

※行政区分の倍率が高いのは国家Ⅱ種との併願者が多いため

③もう一つの試験(隠れメニュー)：官庁訪問

開始…最終合格発表日の翌々日(平成23年は6月22日)午前8時30分から

期間…開始日から1週間(同一省庁に訪問日の翌日・翌々日は訪問不可)

次の1週間(同一省庁に2日連続して訪問不可)

月日	6/22	6/23	6/24	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/4	7/5	7/6	7/7
訪問	A	B	C	A	B	C	A	B	A	B	A	A

※A・B・Cはそれぞれある官庁を指す

⇒7月7日に「内定」が出る・・・事実上の内定はそれ以前に暗示されている

何をするか…原課(政策を作っているところ)・人事を含め様々な人と面接(面談に近いものもある)して、その省庁のカラーにあっているかどうかを判断される

※この官庁訪問をクリアしないと、就職できない

⇒平成21年最終合格者のうち、行政31.7%、法律38.6%、経済45.1%しか採用されていない